

建設協組news

ライト Light



業界Topics

全京都建設協同組合

TEL075-312-3717 / FAX075-322-5862
http://www.zenkyoto.jp/ ✉z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
京都市右京区西院久田町9
発行人：山本一晃

12 2006.December
通巻423号

HEAD LINE 今月の主な記事

- 産業収集運搬許可 - 業態チェックで判断を 1
- 学んでみませんか? キャッシュフロー経営 3
- お気軽に活用下さい。各種無料相談会 6
- 生き残る企業の条件、講演会ご案内 9
- 設計室開設記念イベント 盛況に! 13

産業廃棄物の収集運搬業に関する許可申請について

最近街を歩いていると、ドアの両側に「産業廃棄物収集運搬車」というマグネットシートをつけた車を目にすることが増えてきました。でも、よく見るとこの表記には2つの種類があることにお気づきでしょうか?

ひとつは「産業廃棄物収集運搬車」という文字の下に社名または事業者の氏名だけを書いたもの。もうひとつは、更にその下に6桁の番号が記載されたもの。

この2つの違いは何なのでしょう? 建設業で言うと、「事業場から出た産業廃棄物を自ら収集し処分先まで運搬する」場合が1つ目の表記に該当します。ごく簡単に言うと、業態として「元請け以外の仕事をしない」事業者の場合が、この表記の対象となります。

一方、「他人の依頼を受けて」産業廃棄物を収集し処分先まで運搬する場合は、産業廃棄物処理法第14条で言うところの「産業廃棄物の収集または運搬を業として行おうとする者」に該当し、2つ目の表記(事業者名の下に6桁の番号の表記)が必要となります。つまり、建設業の場合、「下請け工事が多い方や、専門業種などで業態的に下請けが中心になる方」がこの表記の対象となります。

この6桁の番号を記載した表記を行うためには、産業廃棄物処理法に基づいて許可を得なければなりません(元請け以外の仕事をしない事業者の方は、許可の必要はありませんが、収集運搬用の車両には表示が必要です)。新規で、収集運搬業の許可を得るためには、法人の場合は代表者が常勤の役員、個人の場合は事業主が(財)日本産業廃棄物処理振興センターが実施する講習会を受講し、試験に合格すること、その修了証の交付を受けてから5年以内に京都府、京都市に許可申請(申請料は一自治体ごとに81,000円)をして、統一許可番号を取得すること、が必要です。

仕事の実感からすると、今まで当たり前のようにやってきた「現場から出たごみ等を運び出して処分すること」に許可が必要だと言われても戸惑うことも多いでしょうが、法律的には下請けまたは専門業種の方が元請けの現場で出た産廃を収集、運搬する場合は「許可」を取らなくてはなりません。

もう一度、皆さんの仕事の業態がどちらに該当するのか点検して、必要に応じてなるべく早い時期に許可申請されるようお勧めします。

なお、組合では来年2月13日、14日の京都会場での講習会の受講枠を確保して案内する予定。(受講料は、30,400円)



投稿 / アスベスト除去工事の落とし穴(その3)

適正なアスベスト除去業者の見分け方～業者選択の目利きについて

アスベスト除去業者を選択する際の「目利き」の基準とは、どのようなものでしょうか？ まず、この間の経緯からみてみましょう。

一昨年秋、ある建物解体業の専門誌に興味深い記事が載りました。それは、広島で長年にわたってアスベスト除去作業を生業としてきた会社が、従来主力の造船業界関係（船には、断熱、防火、絶縁などの特性からアスベストが大量に使われてきた）からシフトして、建設解体業の石綿除去工事に対応すべく多額の設備投資と人的投資をしたものの、あてが外れ仕事がなく困っているというものでした。それから半年もたたない昨年早々、にわかアスベスト禍がマスコミを賑わすようになり、石綿則の改正が決まってからというもの、雨後の筍のごとく多数の「アスベスト除去業者」が生まれました。

建物解体業と「アスベスト除去業」は仕事柄、もともと関係は深いはずですが、以上のような事情で（つまり、一昨年までは建設業界でアスベスト除去工事はわずかな例外をのぞいて、事業として成り立たなかったのです）、私が知る限り、比較的大手の建物解体業者や内装解体専門業者が、自社で自らアスベスト除去工事までを行っている例は、ほとんどありません。あえて自社の社員を石綿被曝リスクに晒し、多額の設備投資をして自社施工するより、請負（専門業者）に出したほうが良いという経営判断でしょう。

なかには、非建物解体業の「アスベスト除去専門業者」では、いくら「専門」であろうと建物解体のプロからみたら素人集団であり、現場でアルバイトのような作業員を使って、心もとない不完全な除去工事をされては、本体の解体工事の労働安全性や周辺への環境影響をマネジメントできない、リスクとコストを承知であえてアスベスト除去工事も自社で一貫して行う、という職人氣質の解体業者もいます。

問題なのは、これらのいずれのストーリー（動機と経緯）にもあてはまらない「アスベストは儲かる」として参入してきた「にわか業者」で、これを見分けるには「どれだけ自社で機器機材を所有しているか（したがってどれだけ投資のリスクをとっているか）」という基準だけでも十分でしょう。

また、自社施工でない場合はどんな大手建設業や解体業の場合でも、どのような請負業者の選定基準を持っているかが問題です。（つづく）

【環境コンサルタント・杉原卓治】

「監視カメラ」設置の動き

建設機械の「盗難」が多発していることから、和歌山県内の建機レンタル業では、

畳・ふすま・インテリア

室内装飾仕上

クロス、表装、床施工、ダイノックシート
ガラスフィルム、障子張り、カーテン
ブラインド、キッチンパネル施工



株式
会社

にしむら

京都府知事認可
(般-14) 4728号

京都市右京区太秦安井松本町22 (三条通り天神川東入ル)

TEL 075 841-4400 FAX 075 811-0339

<http://www.homeservice.co.jp/>

全京都建設協同組合 メールアドレス一覧

川久保専務
設計室
共同購入課
工事課・住宅設計課
管理部
機材リース課
文化財事業課
洛南事務所
洛西センター

kawakubo@zenkyoto.jp
sekkei@zenkyoto.jp
z-kyodo@mocha.ocn.ne.jp
z-koji@mocha.ocn.ne.jp
z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
z-kizai@mocha.ocn.ne.jp
z-bunka@mocha.ocn.ne.jp
z-raknan@mocha.ocn.ne.jp
z-raksai@alto.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.zenkyoto.jp/>

自衛策の一環として「監視カメラ」の設置に乗り出す動きが出てきた。

盗まれる機械は、小型の発電機など小物機械が中心。特に、従来の盗難の発生場所は、工事現場が多かったが、最近は建機レンタル業者の営業所・工場等で被害にあうケースが大半というように、様変わりしているのが特徴。こうしたことから、監視カメラを自衛策として設置する動きが出てきたもの。フラッシュ（侵入者に対し）付きで1万枚まで撮影（日時も表示）できるという。接続すればパソコン上でも見る（カラー）ことができる。（『レンタル情報』10月20日号）



リース近畿ブロック役員会議を開催

近畿各府県のリース業協会などが参加しての「近畿ブロック役員会議」が10月3日（火）、和歌山県内のホテルで行われた。会議には、京都建設機械リース業協会、大阪建設機械リース協同組合などから23人が参加。当組合からは、木村常務理事が参加した。各地域の現況報告や情報交換を行った。

この中で、末田理事長（全建リース協副会長、流通委員長）が、建機レンタル業にかかわる一連のコンプライアンス（法令順守）について、重点事項を取りまとめ中であるとし、「法令順守にともない、より商売が厳しくなる。管理者の教育も必要だが、経営者の教育はそれ以上に肝要となる」と強調した。

産廃問題を斬る！ ～第3回ごみ減量実践講座

京都商工会議所は京都市との共催で、「ごみ減量」をテーマに『エコロジーはエコノミー2006 ごみ減量実践講座』を開催する。今回は、産業廃棄物問題の専門家である千葉県元産廃Gメンの石渡氏を講師に、「産廃問題を斬る！～不法投棄とリサイクルアウトローの構造～」をテーマに講演を行う。

開催日時：12月1日（金）13：30～16：00 / 場所：京都商工会議所「教室」2階（烏丸夷川上ル・地下鉄丸太町駅6番出口すぐ） / 内容：講演『産廃問題を斬る！～不法投棄とリサイクルアウトローの構造～』講師・石渡正佳氏（千葉県印旛地域整備センター用地課長） / 参加費：1,000円（資料代含む。当日徴収） / 申込方法：件名を「第3回ごみ減量実践講座申込」とし、会社名、氏名、所属・役職、連絡先Tel・Faxを記入の上、Eメール（shinkou@kyo.or.jp）またはFax（075-255-0428）で申込む。問合せは、京都商工会議所・産業振興部（梅影）Tel075-212-6443まで。

京セラに学ぶ キャッシュフローとアメンバー経営の実践

京都能率協会主催、京都商工会議所後援のセミナーが開催される。『京セラに学ぶ小さな会社のためのキャッシュフローとアメンバー経営の実践』。

日時：12月7日（木）10：00～17：00 / 会場：京都商工会議所（烏丸夷川上ル・地下鉄丸太町駅6番出口すぐ） / 講師：浅田英治氏（NCCSマネジメントコンサルティング㈱（京セラグループ）常務取締役）、田村繁和氏（㈱経営ステーション京都代表取締役・京セラ㈱監査役）、小長谷敦子氏（㈱経営ステーション京都取締役） / 受講料：京都能率協会会員8,400円、京都商工会議所会員10,500円、一般16,000円 / 申込み・問合せ：京都能率協会Tel075-212-6446 Fax075-222-2612

講義内容

1. 本当はこんなことが知りたいのに、誰も教えてくれない

決算書の説明を受けても経営が見えてこない 売り上げが伸びているのにどうし



- てお金がないんだ 利益が出ているのになぜ税金を払うお金がないんだ
2. 中小企業時代の京セラでも同じ悩みがあった
 3. その悩みを解決するための方策
責任者に経営意識をもってもらおう 経営が見えるシステムに変える 京セラ会計学の実践 実学でいうキャッシュフロー経営の実践
 4. アメーバ経営の実践ノウハウ
企業が成長発展し続ける条件 アメーバ経営によって実現されること アメーバ経営コンサルティングによって変革した企業の事例

料理店紹介のパンフレット『おいでやすマップ』

料理屋さんなどが加入している京都上京料理飲食業組合、京都中京料理飲食業組合、京都下京料理飲食業組合の3組合が、パンフレット『おいでやすマップ』を発行した。ポケット判で72ページ。このパンフレットには、組合が紹介する「安心して入れる」と銘打った飲食店170店が掲載されている。地域的には京都市内全域をほぼ網羅している。京料理、寿司・割烹、和食、洋食、イタリア料理・フランス料理、各国料理、焼肉、お好み焼き・鉄板焼き、居酒屋・創作料理、スナック・バー、ラーメン、甘味処・喫茶の11の料理別に掲載。各店ごと座席数、駐車場、営業時間、定休日、電話。そして写真とマップ付き。

また、このパンフレット発行にあたりスタンプラリーも行われている。この170店のうち3店舗を回った方のうち先着30名に1,000円の食事券がプレゼントされる。申込み方法は、所定のハガキ（『おいでやすマップ』に挿まれている）に3店舗のスタンプを押して感想、名前、住所などを記入の上投函。応募締め切りは、2007年1月31日。食事券は同年4月30日まで有効。

興味のある方は建設協組までご連絡下さい。パンフレットを差し上げます。

仕事を興したい、という趣旨で。仕事につながるか？

「魅力あるお店のつくり方」と題する講座が11月2日（木）、京都市上京区の割烹料理店「いづい」で行われた。これは、建設協組と共栄企業組合、昭和企業組合、上京料理飲食業組合が仕事興しを目的に企画し開催したもの。

当日は、料理飲食業組合の会員である料理屋の店主ら25人が参加した。ローバー都市建築事務所代表で設計士の野村正樹さんが、これまで手がけてきた店舗の設計事例を紹介しながら、お客さんを引き付ける店舗のポイントを話した。若い店主らは野村氏の話に、時々うなづくなど興味深く聞いていた。お客さんを引き付ける基本は料理そのものの魅力だが、それを演出するのが店という建物の役割。あれもこれもでなくていい、ワンポイントの魅力があれば十分。



本社一南区久世高田町35-3 全京都建設協同組合指定店
24時間年中無休

☎0120-58-4242

ご遺族の心になってご奉仕！☆ご葬儀施行料金より20%割引(155,400円の規格もご用意しております)

葬儀会館 洛王東山会館(東山区)・洛王びわこ大橋会館(大津市)・洛王城陽会館(城陽市)・
洛王セレモニーホールふかくさ(伏見区)・洛王セレモニーホール桂(南区)・
洛王セレモニーホールらくさい(西京区)・洛王セレモニーホール亀岡(亀岡市)
その他の地域にも提携会館があります。

京都上京料理飲食業組合の松田隆夫事務局長は「お客さんを引き付ける店舗にするためのいろんな取り組みをしていきたい」と述べていた。仕事興しにつなげるため今回につづき第2弾・第3弾の企画をしていくことが課題になった。

建設業のこれからを指し示す本の紹介

本の紹介 『建設業からはじまる地域ビジネス』。米田雅子・建設トップランナーフォーラム編、A5判、200ページ、2200円、ぎょうせい刊。内容は 建設業の農業参入 自然と共生する建設ビジネス コミュニティビジネス 循環型環境ビジネス 観光・市域ブランド 森林資源の活用 有機リサイクル 新しい発想ビジネス。ここでは、新たな地域産業に参入する建設会社50の取り組みが紹介されており、建設会社ならではのノウハウを生かした地域貢献の方法がわかる。

本の紹介 『日本には建設業が必要です』。米田雅子・地方建設記者の会著、四六判、280ページ、1890円、建設経済新聞社刊。「建設業に対する世間の目は冷たい。公共事業悪玉論がマスメディアを席卷し、地道な働きや社会貢献活動は報道されていない。この本は、社会基盤を守るために、地域のために、前向きにがんばる地域の建設業を描いたものである」と紹介されている。

2冊とも建設業のこれからを示した画期的な本である。全国の実際の挑戦事例や成功例を盛りだくさんに掲載している。そしてなんとといっても、建設業という従来の枠にとらわれない発想がポイントである。こんな発想をすれば、未曾有のようにビジネスチャンスが身近にあることが分かる。読む価値は高い。

労務改善集団の視察研修で堺まで行きました

建設協組も参加している京都府中小企業労務改善集団連合会（宮本研二会長）は、10月17日視察研修で堺市に行った。参加者25人。視察先は 刃物メーカー「アルスコポーレーション㈱」 日本唯一の自転車博物館「サイクルセンター」 数奇屋普請の名匠、仰木魯堂が建てた茶室「仲庵」。

アルスコポーレーション㈱は明治9年に創業。特に鉄製造では日本の中でトップクラス。

従業員200名。そこでの社員の人事制度を伺った。社員の業務目標や能力開発目標を設定したこと、役割専任等級制度・コース別給与表の設定などを導入したこと、など労務改善と人材育成について聞いた。

女性1000人に聞きました。浴室に対する意識は？

月刊紙「新建ハウジング」の10月30日号から転載する。女性1000人への「浴室・バスタイムに関する意識調査」である。

「浴室に必ずつけたい設備は」という質問に対する回答は、 水切れ・水はけの良い床材・壁材と答えたのは80.4%。 浴室暖房乾燥機と答えたのは53.5%。この2つがダントツ。あとは、浴室テレビ、多機能シャワー、気泡浴槽などが続く。

「予算があればつけたい設備は」との質問に対する回答は、 気泡浴槽（38.2%） 浴室テレビ（36.6%） 浴室暖房乾燥機（36.2%） 水切れ・水はけの良い床材・壁材（35.0%） ミストサウナ（32.0%）。これに、岩盤浴、オーディオシステムが続く。

これからの組合員企業の営業に役に立つアンケートである。



伝統建築保存・活用マネージャー養成講座受講者募集

古材文化の会が主催している人気講座で、今回で第3期目。この講座では、伝統建築を保存・再生・活用し、まちづくりに参画するマネジメントについて専門的かつ実践的に学ぶことができる。講座を修了すると、「伝統建築保存・活用マネージャー」として登録される。建設協組も後援している。

期間：平成19年1月20日～7月21日、隔週土曜日 / 会場：京都市景観・まちづくりセンター / 受講資格：伝統建築の保存・活用に関心をお持ちの方 / 募集人員：36名 / 受講料：古材文化の会会員30,000円、非会員35,000円 / 申込期間：12月1日～12月20日（当日消印有効） 応募者多数の場合は抽選による。結果は12月下旬に通知 / 申込方法：申込書に必要事項を記入し会あてに郵送あるいはFaxする / 受講申込書の送付及び問合せ：特定非営利活動法人古材文化の会 〒605-0981東山区本町17丁目354 Tel075-532-2103 Fax075-551-9811 Eメールkozaibunka@ybb.ne.jp

中央会の「法律・税務・経営」無料相談会

中央会では、中小企業と中小企業組合のための専門家による「無料・経営相談会」を下記の日程で開催する。希望者は、参加申込書に記入の上Faxで申込む。申込み用紙は組合にも若干あり。時間はいずれも午後1時30分～4時。場所は京都府中小企業団体中央会組合交流サロン（西大路五条下ル 京都府中小企業会館4F）。詳しいお問合せは、京都府中小企業団体中央会連携支援チームTel075-314-7132 Fax075-314-7130まで。

法律相談 11月7日（火）、12月5日（火）、平成19年2月14日（水）

税務相談 11月8日（水）、12月6日（水）、平成19年2月15日（木）

経営相談会 11月9日（木）、12月7日（木）、平成19年2月16日（金）

建設協組12月法律相談 受付中！

10月から始めた毎月1回の法律相談日（30分間無料）ですが、組合員さんから好評をいただいております。12月以降も続けていきますので、法律問題で悩みをお持ちの方は、お気軽に申込みください。顧問弁護士は、京都第一法律事務所の担当弁護士の先生です。12月は12月6日（水）午後1時30分～4時。同封の申込書にご記入の上組合にFaxでお申込みください。

1月以降の日程...平成19年1月10日（水）、2月7日（水）、3月7日（水）

シックハウスシンポジウムin大阪

シックハウスを考える会主催のシンポで今年で5回目。協賛企業によるシックハウス対策向けの建築材料・技術・工法展示や、専門家によるシックハウス無料相談コーナー（相談は事前申込み）も併設する。

日時：12月17日（日）9：45～16：00 / 場所：千里ライフサイエンスセンターライフホール5F（地下鉄御堂筋線 北大阪急行 終点「千里中央駅」北出口徒歩1分） / 定員：300名 / 参加費：会員2,500円、非会員3,000円（資料・昼食費含む） / 基調講演：「シックハウス問題に関する建物と健康の関係調査について」原一郎先生（関西医科大学名誉教授）、「医学と連携した住宅性能構築の重要性について」岩前篤先生

(近畿大学工学部建築学科助教授) / パネルディスカッション「建築基準法の健康性能に満足できない居住者対策を考える」

参加申込書に記入の上Faxにて申込む。申込書はホームページから取り出すことができる。<http://www.sickhouse-sa.com/>

問合せは、NPO法人シックハウスを考える会 Tel0743-79-9103 Fax0743-79-9153

第8回村野藤吾建築設計図展 + シンポジウム

建築設計図展

文化財として認定された作品と、1970年までに竣工した重要作品の合計10作品について、京都工芸繊維大学が所蔵する図面・スケッチ類を、写真や模型などと共に展示する。

日時：11月27日(月)～12月22日(金) 10:00～17:00 / 休館日：日曜日 / 入場無料 / 場所：京都工芸繊維大学美術工芸資料館(地下鉄松ヶ崎駅徒歩10分)

出展作品 森五商店東京支店(現近三ビルヂング、1931) / 宇部市民館(現宇部市渡辺翁記念会館、1937) / 大庄村役場(現尼崎市立大庄公民館、1938) / 世界平和記念聖堂(1953) / 都ホテル(現ウェスティン都ホテル京都) 佳水園(1959) / 早稲田大学文学部校舎(1962) / 日本生命日比谷ビル(日生劇場、1963) / 甲南女子大学校舎(1964) / 千代田生命本社ビル(現目黒区総合庁舎、1966) / 西宮トラピスチヌ修道院(1970)

シンポジウム「文化遺産としての村野藤吾作品展」

日時：12月9日(土) 14:00～17:00 / 場所：京都工芸繊維大学1号館0111講義室 / 入場無料 / 定員：150名 / 申込：不要(当日先着順) / パネラー：藤森照信氏(建築史家・東京大学生産技術研究所教授)、堀勇良氏(建築史家・文化庁文化財部主任文化財調査官)、石田潤一郎氏(京都工芸繊維大学大学院教授) / 司会：松隅洋氏(京都工芸繊維大学大学院助教授)

問合せ先：京都工芸繊維大学「村野藤吾の設計研究会」笠原一人氏 Fax075-724-7250 Eメール：kasahara@kit.ac.jp URL：<http://www.cis.kit.ac.jp/mrtg02/>

日本の現代住宅1985 - 2005

住宅を見る、建築を考える

ここに見る住宅群は、20年という時間軸を感じさせないものばかりである。それは驚異的なことでもあるし、当たり前のことでもある。住宅が、住宅という枠を

広告掲載社募集



(組合員価格) 小：3,500円 大(1/5)：5,000円～
(員外価格) 小：5,000円 大(1/5)：7,000円～

◆その他2/5段、1面広告などあります。

◆組合員さんはお得な年割りもあります。

お気軽に全京都建設協同組合までお問合せ下さい。

TEL 075-312-3717

FAX 075-322-5862



超えた普遍性を獲得している。この展覧会は、その住宅群を、今現在の時間に引き寄せてみようとするものである。

日時：11月17日（金）～12月2日（土）10：30～18：30（最終日は17：00）/ 休館日：日曜日 / 場所：京都造形芸術大学ギャラリー・オーブ（左京区北白川瓜生山2-116 人間館1階）/ 入館料：無料

問合せ先：京都造形芸術大学環境デザイン学科 Tel075-791-9289

モダニズムの先駆者 誕生100年

前川國男建築展 in 京都

日本の近代建築の歴史に大きな足跡を残した建築家・前川國男の生誕100年を記念して、その仕事を振り返りながら、彼の建築思想とその今日における意味を広く検証する。

日時：11月17日（金）～12月24日（日）10：30～18：30 / 場所：京都造形芸術大学ギャラリー・オーブ（左京区北白川瓜生山2-116）/ 入館料：大学生・一般500円、小中高は無料

問合せ先：京都造形芸術大学 ギャラリー・オーブ Tel075-791-9122

第2回文化講演会「賀茂川と深泥池の自然」

講師の日下部氏は生態学・陸水生物学を専門とされ、琵琶湖や深泥池、賀茂川流域などの生物の研究と観察を長年され、この分野では非常に造詣深い。当日はスライドを用い、専門知識の無い方でも非常に興味ある講演会となること請け合い。怪談でも取り上げられる幽玄な深泥池の新しい発見ができるかも。参加費無料。ふるって参加を。（同時開催：「大谷大学 近隣昔の写真展」12月5日（火）～23日（土））

日時：12月9日（土）13：30～14：30 / 場所：大谷大学 響流館3階メディアホール / 講師：日下部有信氏（大谷大学名誉教授）

問合せ先：京都商工会議所 Tel075-212-6400（代表）

第4回建設業雇用管理研修（専門コース）

この研修は、建設雇用改善法第5条により義務づけられている、「雇用管理責任者」のレベルアップと今後選任してもらうことを目的とする。研修修了者には「修了証書」が交付される。

日時：12月14日（木）9：30～17：00 / 場所：京都テルサ東館3階B・C会議室（南区東九条下殿田町70 市バス九条車庫南側）/ 定員：70名（先着順）/ 受講対象者：雇用管理責任者、雇用管理業務に携わっておられる方及び小規模建設事業主の方 / 受講料：無料 / 申込み：申込用紙に記入の上、郵送またはFaxする（申込用紙は組合に若干あり）

申込み・問合せ先：独立行政法人雇用・能力開発機構京都センター 〒617-0843 長岡京市友岡1丁目2番1号 Tel075-951-7392 Fax075-951-7393

情報セキュリティセミナー2006

情報システムを悪用し、金銭や個人情報などを狙う手法をはじめ、コンピュータウイルスやスパイウェアなど不正なプログラムは次々と生まれており、事業者は日々最新の情報を入手し対策を講じる必要がある。このような状況を踏まえ、情報セキュリティの技術面からの対策セミナーを開催する。

日時：12月11日（月）標準編10：00～12：00、専門編13：00～16：30 / 会場：京都商工会議所（地下鉄丸太町駅6番出口） / 講師：（独）情報処理推進機構（IPA）セキュリティセンター研究員 / 参加費：無料 / 定員：各150名

必要事項を記入の上、Eメール、FaxまたはHPより申込む。詳しい内容や申込書は、HPを参照のこと。<http://kyo.or.jp/kyoto/>

問合せは、京都商工会議所 産業振興部（和田）Tel075-212-6451 Fax075-255-0428

講演 / 生き残る企業の条件～倒産の修羅場を体験して

日時：11月28日（火）18：00～19：30 / 会場：大阪府立体育館多目的ホール1F（地下鉄各線なんば駅5番出口から350m） / 定員：100名 定員になり次第締切 / 講師：野口誠一氏（八起会会長） / 内容：興す社長と潰す社長、倒産の恐ろしさ、再起できる人と再起できない人、野口氏自身の経営と倒産、倒産者に共通すること / 入場無料 / 主催：独立行政法人雇用・能力開発機構大阪センター、大阪労働局ハローワーク（公共職業安定所）

申込み・問合せは、独立行政法人雇用・能力開発機構大阪センター梅田事務所（業務第一課 堀江、山本）Tel06-6343-8211 Fax06-6343-8222

平成18年版京都府・京都市環境関係法令集のご案内

京都商工会議所は「平成18年版京都府・京都市環境関係法令集 改訂版」を発行した。この法令集は、京都府・京都市の環境に関連する条例や施行規則、規制基準など、主として京都市域関係分を収録したもの。ISO14001やKES環境マネジメントシステム・スタンダードの認証取得対策として、また一般的な環境対策や公害防止対策の一助として有用（18年1月に発行した平成18年版は既に完売）。

発行部数は300部。会員3,100円、一般4,500円で販売。問合せは、京都商工会議所産業振興部・梅影Tel075-212-6443まで。詳細については、京都商工会議所のHPから。<http://www.kyo.or.jp/kyoto/topics/houreisyu18-2.htm>

日本経済は
本当に回復したのだろうか。
来年は頑張ろう！
1ヶ月早いかな…



京都の屋根
樋をつくる
小さな会社

(株)ストロベリーセブン
090-8981-8731 橋爪 均

心をつなぐお手伝い

私たちはお客様の事業と運動に貢献する、パートナーでありたいと願っています。

印刷媒体、映像媒体、電子メディアの企画・制作、
イベント企画、DTP指導サービスの提供

株式会社 きかんしコム

〒601-8205 京都市南区久世殿城町330-1 TEL.075-935-1115(代) FAX.075-935-5100
E-mail : info@mediapark.co.jp <http://www.mediapark.co.jp>



憲法連続講座(第5回) / 京都南法律事務所

毎月開催されている京都南法律事務所主催の憲法連続講座。資料代含めて参加費は無料。

12月21日(木)『治安問題と憲法改正』井関佳法弁護士、07年2月7日(水)『(予定) 過労死あるいは表現の自由』杉山潔志弁護士、その後は3月7日(水)、4月4日(水)、5月9日(水)、6月6日(水)、7月4日(水)と続く。時間と場所はいずれも18時半から京都市呉竹文化センター(伏見区京町南7-35-1)。

問合せは、京都南法律事務所Tel075-604-2133まで。

源太親方『五重塔』語る その参 / 劇団前進座

十兵衛はのっそりとあだ名され、江戸の大工仲間に馬鹿にされていました。近江の国から諸国を渡り歩き、妻子を連れて源太の家に居候をし、やがて裏長屋に所帯を構えますがうだつの上がない貧乏暮らし。それを支える女房のお浪は内職をして夫を助け、その夫が親方である源太に逆らって五重塔を建てたい、などという無謀な夢を実現しようとしているので気が気ではありません。一方、源太の女房お吉は一家を取り仕切るしっかり者。朝早くから職人たちを仕事に行かせ、前の晩飲み過ぎてつけ馬を連れてきた清吉には勘定を渡してやり「親方はお前達と一緒に遊びはするが、仕事をおろそかにするのは大嫌い」と、小言の一つも言わねばならない。親方が塔を建てると思い込んでいたのに十兵衛に横取りされ、おまけに大事な絵図面まで渡してやろうとした親方は人が良すぎる、と言って腹の虫が収まらない。それを聞いた跳ねっ返りの若い大工清吉は、とうとう作事場で十兵衛を手斧で傷つけてしまいます。とは言え、お吉も清吉も源太のことを思うあまりにしたこと。どこの職人さんのところにもこういう跳ねっ返りは居るでしょうし、純粹であればあるほど、そういう子方も可愛いものです。

お浪が塔の完成を明日に控えた晩、大嵐の中自分の建てた塔は絶対に倒れやあしない、と言って見に行こうともしない亭主の十兵衛に「自分の細工を嵐の中で自分の目で確かめる、それが本当の職人のすることじゃないんですか」と諭すところなど、話は違いますが、千本釈迦堂のおかめ様を思い出します。職人さんの奥様方、ご家族や若い職人さんにもぜひご覧いただきたいと存じます。(前進座 藤川矢之輔)

投稿 / 自然住宅とは 『リフォーム』

住宅ストック数が世帯数を上まわってもスクラップアンドビルドを繰り返して来た日本の住宅産業ですが、いよいよ中古住宅の需要が増え始めました。

今後、住宅面積のミスマッチ(老人世帯が大きな住宅に住み、大きな面積を必要としている若い世帯が小さな住宅に暮らしている)等々解決をしてゆかなくてはならない多くの問題がありますが、速、建て替えという風潮は少なくなり、リフォームの検討をされるようになってきています。

今後、大規模改修を行う場合には、施主が要望をしていなくても東南海地震に備えて積極的に耐震補強も考慮したリフォームの提案をしてゆく必要があります。

家族構成の変化や加齢に伴うバリアフリーの工事等、住み続ける為にメンテナンスも含めて長くお付き合いを続ける事のできる業者であってほしいと望めます。

(自然住宅情報ひろば 代表 山田喜美子)

恒例『風流打楽祭衆 師走公演2006』ご案内

和太鼓演奏を全国へ、そして世界へ届ける「風流打楽祭衆」が、1年間の総仕上げと位置づけて、毎年開催しています。今年1年、和太鼓を通じて、各地の方々と“出会い”が生まれました。広島の子どものこどもたち、新潟・岡山のフェスティバルのみなさん...、京都や大阪のライブで出会ったみなさん...。

感動を共にしたたくさんの笑顔とあたたかさが、今も鮮やかによみがえってきます。一打一打に感謝の気持ちをこめて、結成20年を迎えた祭衆、そしてスタッフが総力をあげてステージをお届け致します。

ぜひお越し下さい。

【広島公演】12月8日(金) 18:30開演 アステールプラザ中ホール
全席自由3000円 特別ゲスト：狂言師 丸石やすし(広島公演のみ)

【鳥取公演】12月16日(土) 18:30開演 倉吉未来中心大ホール
全席自由3000円(高校生以下2500円)

【千秋楽・京都公演】12月23日(土) 18:30開演 / 24日(日) 14:00開演
京都府立文化芸術会館 全席指定4000円

広島公演は、今年も特別ゲストに狂言師の丸石やすしさんをお迎えし上演します。
お問合せ：(株)京都音楽センター Tel075-822-3437

法律Q & A

養育費の支払確保はどうしたらいい？

Q 夫と離婚する際に、私が子どもの親権者になり、夫が養育費として月額5万円を支払うという調停離婚が成立したのですが、最近養育費の支払が遅れるようになってきました。もし、養育費の支払いがストップしてしまった場合にはどうすればいいのでしょうか。

A まず、履行勧告という制度があります。これは、権利者から家庭裁判所に申し出れば、調査官が調停で定められた義務の履行状況を調査し、義務者に対し、その履行を勧告してもらうものです。手数料も特段弁護士を立てなくとも容易に利用することができるのですが、義務者の自発的な支払を促すに止まり、法律上の強制力がないことが欠点です。

次に、法律上の強制を伴う強制執行が考えられます。従来の強制執行では、養育費は支払期限が到来した分のみしかできませんでした。これでは、期限が到来する都度、何度も強制執行の申立をしなくてはならないので、手間も費用もかかってしまい実用性に欠けることとなります。そこで、平成15年に法律が改正され、養育費等の定期金債権に基づく強制執行については、その一部に不履行のあるときは、支払期限の到来していない将来の分についても、義務者の将来の給与等に対する差押えができるようになりました。例えば、平成18年8月から10月までの3か月分、15万円の不履行があれば、これまでは15万円についてしか差押えができなかったのですが、現在では平成18年11月分以降についても差押えができることになったのです。なお、差押えの対象が給与の場合には、これまでは4分の1までしか差押えができなかったのですが、養育費等に基づく差押えの場合に限り、2分の1まで差押えができるようになりました。(京都第一法律事務所 弁護士 浅野 則明)



作業主任者講習 / 京建労

地山の掘削・土止め支保工

日程：12月6日(水)・7日(木)・8日(金)

受講料：15,500円

会場：京建労会館

定員：40名(定員に達した時点もしくは1週間前に締切)

【問合せ・申込み】全京都建築労働組合Tel075-662-5321

ひとこと

空中都市「マチュピチュ」

1911年にスペイン人の侵略を免れた遺跡(マチュピチュ)がアメリカの考古学者によって発見された。標高2400メートルという誰もが考えてもいなかった山の中に…。しかも発見されてからまだ100年も経っていないというのが神秘的である。どうして何百年も発見されなかったのだろうか。そして多くの謎に包まれたこの空中都市「マチュピチュ」は(老いた峰)という意味である。

スペイン人たちにも気付かれることのなかったマチュピチュは、インカ時代に破壊されなかった唯一手付かずの遺跡でもある。観光として遺跡を見た現代の人々は「つい最近まで人々が生活していたような面影が残っている」とみんな口にするという。ただ、どのような技術を使って、こんな険しい山の上に石の街を築いたのであろうか。又、どのように大量の石を運んできたのかも謎である。そもそもマチュピチュが何のために創られたのかもまだ明らかになっていないのだ。一説に戦時中に王族が逃げ込む隠し砦として造られたのではないかと考えられている。マチュピチュにはクスコで破壊されたものと同様の太陽神殿も発見された。王族と共に太陽神殿はスペイン人から守るためにマチュピチュへ隠されたのではないだろうか。

マチュピチュ遺跡で最も注目すべきはインティワタナ(太陽をつなぎ留める柱)と呼ばれる石である。インカの人々は太陽が軌道を外れないよう神に祈る儀式で、礼拝石として利用したと言われている。彼らの脳裏には、遠い祖先が体験した大惨事の際の潜在的記憶が「天体の軌道変化=大災害発生」となって残っていたのだろうか。再び太陽が軌道はずれ大惨事が起きないように毎年、冬至の日には、石柱の真上に来た太陽をつなぎ留めようと石柱に紐をかける儀式を行っていたという説もある。インティワタナは日時計としても使用されていたという説もあり真実は謎である。

その他にも自然の地形をそのまま利用したアンデネス(階段畑)が作られ、高山であるにも関わらず水路も整備されていた。又、半月の寺院、3つの窓の寺院、太陽の処女の宮殿、水路や泉、浴場などが高度な建築技術を用いて造られていたようだ。この都市は自然を利用して自給自足が出来るようになっている。まさに秘密の隠れた都市と言えよう。

更に洞窟から143体のミイラが発見されているが、その大部分は若い女性だった。しかもその多くは、頭をかきむしり、口を開けて絶叫しているすさまじいもので薬物による死をも想像させる。彼女達に何が起こったのかも全くの謎である。

文字を持たないインカ帝国が3千年以上も続いたことが何よりも神秘的で不思議なことである。滑車や歯車の技術を持たなかったインカ帝国の人々がこのような場所に本格的な石造建築の都市を築いた事は驚きに値する。マチュピチュは当時インカ帝国が高度な都市建造技術を持っていた証そのものだと言えよう。(山本建設工業(株) 山本一晃)

石綿作業主任者講習会 / 京建労

日 程：12月5日(火)・6日(水)

受講料：9,700円

会 場：京建労会館

定 員：70名(定員に達した時点もしくは1週間前に締切)

【問合せ・申込み】全京都建築労働組合Tel075-662-5321

各種技能講習 / 労基連

乾燥設備作業主任者

日程：12月12日(火)・13日(水) / 京都市 / 8,000円、テキスト1,155円

玉掛け技能講習

日程：12月21日(木)・22日(金)・23日(土) / 京都市 / 15,000円、テキスト2,000円

受講料はお持ちの資格により異なるので下記へ問合せを。

アーク溶接

日程：12月8日(金)・9日(土) / 京都市 / 13,000円(会員10,000円)、テキスト940円

衛生管理者能力向上教育

日程：12月7日(木)・8日(金) / 京都市 / 14,000円(会員12,000円)、テキスト2,200円

KYT職場活性化研修

日程：12月7日(木) / 京都市 / 8,000円(会員6,000円)、テキスト2,000円

申込みは、各支所に問合せを。(社)京都労働基準連合会Tel075-321-2731 / (社)京都上労働基準協会講習事務所Tel075-463-2735 / 各講習会は、連合会のホームページ<http://www.kyokuren.or.jp/>で確認できる。

協同組合Notice



設計室開設記念イベント 大盛況!!

11月10日(金)本部建設会館駐車場において「住宅相談会」&「祝! 設計室開設京野菜特売会」を実施しました。

「設計室」開設にともない、業務内容を組合員・近隣住民・取引業者の皆さまにより広く認知してもらい、安心して依頼できる「建設協組」及び「設計室」の名前を浸透させる企画で開催いたしました。

午前11時からの開会に合わせ会場の準備をしているうちに、近隣の方々や組合員さんが集まってこられ、11時15分には売切れる商品もあり、予想以上の盛況振りでした。

総来場者数も延べ150名以上で当初の予定をはるかに上回る反響を得る事ができました。また、事業案内を200部用意し、商品を入れる袋と一緒に入れ持ち帰っていた「建設協組」・「設計室」の名前も地域住民の方々に浸透したものと思います。

販売では「京野菜」ブランドへのこだわりや、販売用ビニール袋に京都市指定ゴミ袋を使用する事により、自然素材の家やエコロジーへの関心の高さもアピールできました。

来場者の中には市議会議員の加藤広太郎氏やマスコミの方もおられ、商品の購入はもとより、「設計室」の発展と事業展開に激励いただきました。

また、商品の仕入には、組合員、協力業者、職員の方々のご協力により新鮮な京野菜の仕入が実現でき、会場の設営や販売スタッフも組合員さんにご協力いただき、すべての商品を販売する事ができました。関係者の皆さまにはお世話になり誠にありがとうございました。お礼申し上げます。(城戸)

事業後継者研修、まもなく開校へ

高度経済成長期に創業した企業経営者の引退が始まっているといわれる。そのことが事業継承という重大な局面を迎えている。建設協組の組合員企業においても「息子に跡を継がせたいが……」という声をしばしば聞くようになった。組合はこの声に応えるために「事業後継者研修」の開催を計画している。組合員企業の経営をサポートする取り組みは、これまでいろいろのテーマで研修会や資格取得講座などを単発で行ってきた。連続したものとしては、今回が初めての試み。

研修は来年早々からの予定で、詳細が確定次第ご案内する。月2回位で3～4か月間の6～8回コース。1回3時間程度。受講料は5～9万円。講師陣は専門家集団に委託する。「自社の足跡と現状の認識。建設業界を取り巻く環境の変化を踏まえる。将来に向かったビジョンを描く。実現に向けて主体的に取り組む事業後継者になる」が研修の狙い。ご期待下さい。

研修講座のカリキュラム案は、 経営理念、方針、ミッション、ビジョン 建設業界を取り巻く経営環境の変化と自社への影響の予測 自社の現状の把握（人モノ金技術、情報サービス） ビジネスチャンスと発揮する強み 今後主力に取り組んでいく事業分野 経営目標 経営目標達成に向けた種々の取り組み。

耐震工事勉強会と耐震金物商品説明を計画 / 共同購入

平成7年、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて耐震改修促進法が制定され、平成17年にその一部が改正されました。耐震改修工事については、京都府議会においても頻繁に議題にあがり、「京都府建築物耐震改修促進計画（中間案）」が策定されました。京都市では耐震化を促す為、対象となる建物には上限60万円の助成制度があります。毎年1月17日が近づくと防災、耐震に関する意識が高まります。

組合では、防災の日をにらみ、この機会に勉強会を開き、講師の方にこれら一連の背景や建設業者に関わる事項をわかりやすく解説してもらおうと共に、その中で耐震金物の商品説明も行いたいと思います。勉強会は12月6日（水）午後7時から、本部6階ホールでの開催を予定しています。詳しい内容は追ってご案内致します。

機材リース課からのお願い

洛西センターでは、スムーズに貸し出しを行う為に、事前に予約の上ご来店下さるようお願いしています。

現在リース商品の一部に在庫不足気味のものがあり、特に年末にかけて貸し出しが活発となりますので、在庫のないものが発生する可能性があります。事前にご予約頂ければ外注手配等をする事も可能となりますので、日程・数量が確定次第ご予約下さい。

また、フォークリフトにて積み下ろし致しますので、バタ角・鋼管等のリングをご用意のうえお越し下さい。待ち時間短縮の為ご協力下さい。（北川）

文化財事業課とは？ その4

今回は調査地内での業務について少しお話ししたいと思います。

現在の地表面は宅地やたんぼや畑などいろいろな状態になっています。大抵のケー

スでは過去の生活地表面の上に土や砂などで造成して現在の姿に変化しています。その土を埋蔵文化財として記録しておかなければいけない深さまで掘削していきます。地表からの深さは数十cmの場合から5mないし6m以上深くなることも多々あります。これだけの土を人力で掘削しては気の遠くなる程時間がかかってしまいます。ここで活躍するのが建設現場ではおなじみのバックホーです。

過去の生活地表面のことを遺構面と呼んでいるのですが遺構面の数cm手前までバックホーで掘削することにより作業時間の短縮、人件費の削減につながります。使用するバックホーは特殊なものを使うわけではなくバケットが平爪になっているものを使用するくらいですが、一番重要な事は数cm単位で土をはくように真っ直ぐ平らに掘削できなければなりません。オペレーターさんの熟練した技術が必要とされ調査のはかどりもオペレーターさんの腕に大きく左右されます。調査員の指示のもと、この段階で掘り残しが多いと人力での掘削の割合が増える事になるからです。調査開始段階でもっとも重要な業務の一つだといえます。調査員の土質を見る目とオペレーターの腕にコスト削減が大きくかかっているのです。(池田)

着任のごあいさつ / 文化財事業課

10月16日付で共同購入課から文化財事業課に異動になりました小野一美です。

先日、大山崎で古墳の現地説明会があり、見学してきました。非常に緻密な造りになっており、斜面は砂ではなく石(葺石)によって構成されていることを初めて知りました。

文化財事業課は発掘調査の裏方として携わる部署です。その一員として早く仕事が出来るよう努力していきます。(小野)



今月の
オピニオン

三岸節子はその作品から 何を発信しているのか

過日愛知県一宮市に行った。まだ田畑が残る環境抜群の中都市。周りの建物が低いせいか、真っ青な空が広く見えた。自動車も少なく空気が澄んでいた。一宮市を訪ねた目的は「三岸節子記念美術館」である。8年前に三岸の出身地に建てられたこの美術館は、モダンではあるが町並みに違和感を与えていなかった。

三岸節子は夫の三岸好太郎と共に有名な洋画家。若い頃は雑誌の挿絵や装丁画ばかり描いていた。そのころの有名な文学者との交流も豊かである。晩年はフランスでキャンパスに向き合う作画生活をおくった。その頃、彼女の作風が変わったといわれる。私が三岸の作品を好きなのは、その頃の作品が半抽象の匂いを出すからかもしれない。『スペインの白い町』『小さな村』『作品』……そこには、言葉では表現しにくい独特の色使いがある。特に白や赤や青の原色の使い方である。1つの風景であろうが1つの静物であろうが、同じ色の絵の具の厚さや表面の仕上げ方などでその形を表す。そこにその形への彼女のなんとも言えない評価が表れる。形への愛情とでも言ったらいいのだろうか。それが伝わってくる。安らぎを与える。それらの作品の前で、私は長い時間身動きできなかった。作品と一体になっていることすら自覚できないほどだった。

われわれ建築にかかわる人間は自然であれ建造物であれ、それに愛情を注いでいるのだろうか。造り放しになってはいないか。簡単に壊していないか。記念美術館を後にして、ふとそんなことも思った。(雄)



協同組合Notice

インターネットを活用した宣伝～最近の動向を探る～

「インターネットを活用した企業・商品宣伝戦略～最近の動向を探る～」と題した組合員研修会が、11月13日（月）COCON烏丸シティラボにて開催された。講師はNPO放送局「京都三条ラジオカフェ」の理事も務める(株)DJ社長・福井文雄氏。

はじめに、インターネット世界の現状（利用者数と人口普及率、利用端末の種類と現状）を概括して、「新聞媒体は400年、テレビ・ラジオ媒体は80～50年」の歴史に対してインターネットは実質10年程度の歴史しか持たないが、その影響力と普及の速度はかつての諸媒体と比較にならないほど膨大になっており、今後の企業・商品宣伝戦略上なくてはならないものであることが述べられた。

次に、そのインターネットの世界は「Web2.0」と言われる“第2世代”へと移行しつつあることが、実際のサイトも紹介しながら解説された。従来のメディアが「運営者から消費者への一方的な情報発信」であるのに対し、「Web2.0」型メディアとは、文字、写真はもとより「音声や動画」も交えて「消費者間で双方向的に配信されるメディア」とのこと。

今後の方向性としては、大多数の人に関心を与える「一次情報」の発信者としての「重要な価値」が多くの人に認識されることによって、その情報が「Web2.0」型世界において消費者間で双方向的に広がっていくものと考えられる。したがって、今後のWeb上の宣伝戦略としては、まずページ数は少なくとも「一次情報」のコンセプトをしっかりとしたものとして発信し続けること、その上で、さまざまな検索エンジン・サイトにヒットしやすいアクセスアップの手立てを意識することが重要であると述べられた。

時間の都合で、あまり多くの質疑応答はできなかったが、参加者は各々自社の状況と重ねあわせ、今後のヒントを感じ取った様子。



人事往来

異動 11月16日付 ()は前職
[第二事業部共同購入課 / 第一事業部 / 設計室] 石野優子 (管理部)



理事会Report

10月定例理事会は、10月27日（金）建設会館 6階ホールにて、理事15人の出席で開催された。

1. 各事業委員会報告・提案（略）
第一事業委員会は毎月20日前後に開催する。
2. マンション維持管理体制について
現在20数社の参加申込みがあり、10月30日に説明会を開催した。
3. 理事会研修会について
毎月10～11月に開催しているが、今年は11月理事会当日を予定している。講師には、経営を立て直し前進している京聯自動車(株)（京聯タクシー）や、事業展開で伸びてきた(株)ファームフーズを考えているが、何かいい案があれば知らせてもらいたい。
4. 各講習会の企画について
KES構築講座（11月18日）
環境認証システム「KES」は、市の入札に際しても10点の加点対象にもなる。
現在の参加希望者9名。人数が多くなれば費用も安くなる。
事業後継者研修

来年1月スタート予定。

5. 出資金増資の取り組みについて

組合員450社中、約150社に訴え、そのうち約40社の方から承諾をいただき、現在の到達は約700万円。目標4千万円にはまだまだだが、ようやく支部でも訴え計画が進み始めているし、職員も動きだした。期限としていた10月いっぱいはもちろん頑張るが、出資金増資は年中訴えていく内容だと思われるので、11月以降も引き続きこの取り組みに努力していく。

6. 新加入者審議 (なし)

7. その他

8. 各取り組み報告

法律相談日 (10月4日、11月1日)

10月は4人、11月については2名の申込みがあった。毎月開催日を設けているので、気軽に相談してもらいたい (要予約)。

組合員親睦旅行 (10月15日・16日)

16名参加。天気にも恵まれ、人数は少なかったものの、交流を深め2日間楽しんでいただけた。次回は参加人数を増やし工夫していきたい。

産業廃棄物収集運搬許可申請に必要な講習会 (11月1日・2日)

組合員研修会「インターネットを活用した宣伝～最近の動向を解説する」(11月13日)

組合員研修会「環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業 (緑の工務店登録) について」(11月21日)

9. 職員の人事異動について (10月16日付)

仕事量の増えている文化財事業課に1名、組織活動を活発にするため管理部に1名配置した。

10. 06年度・07年度の施工参加申込みの状況について

現在申込み組合員68社。2年前には約120社の申込みがあった。まだ申込みをしていない組合員さんがいればぜひ参加をしてもらいたいし、周りの組合員さんにも呼びかけてもらいたい。

11. 日程 (案)

12. その他



P	コード	社名	変更欄	新
25	D 4 132	坂本工務店	名称	株式会社坂本工務店



世界最小級のヘリ

手のひらサイズの室内用無線ヘリコプター「ハニービー」が模型ファンを中心に話題。全長約15cm・重さ10gで、赤外線により操作する。

本格秘密基地？

樹上の家「ツリーハウス」が話題。購入したり、宿泊体験、建築体験ができるサービスが続々登場し人気を集めている。都会を離れ、まるで「隠れ家」にいるような気分を味わえると好評だとか。



IN

- 11/1 (水) 法律相談日
- 11/7 (火) 編集委員会
- 11/10 (金) 設計室開設記念イベント
- 11/13 (月) 組合員研修会「インターネットを活用した宣伝」
- 11/17 (金) 遺跡顕彰石柱除幕式
- 11/18 (土) KES構築講座
- 11/21 (火) 組合員研修会「環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業について」
- 11/29 (水) 三役会議、事業委員会、理事会
- 12/4 (月) 編集委員会
- 12/6 (水) 法律相談日
- 12/27 (水) 三役会議、事業委員会、理事会
- 12/30 (土) 年末年始休業 (~ 1/4)

OUT

- 11/1 (水) ~ 11/2 (木) 産業廃棄物収集運搬許可申請に必要な講習会
- 11/2 (木) 上京料飲・グループもやいととの共同開催「魅力あるお店のつくりかた」
- 11/3 (金) ~ 11/4 (土) 新建築家技術者集団第25回全国研究集会
- 11/8 (水) 建災防安全衛生パトロール
- 11/14 (火) 宅建協会35周年記念式典
- 11/17 (金) 第42回京都府建設業労働災害防止大会、中央会「改正組合法説明会」
- 11/29 (水) 京都府中小企業労働福祉推進大会、京都雇用改善推進大会

支部

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 11/2 (木) 左京(役) | 11/26 (日) 上・中(ハイキング) |
| 11/6 (月) 下京(役) | 12/2 (土) JIC(忘) |
| 11/8 (水) 南(役) | 12/7 (木) 桂川(忘) |
| 11/9 (木) 桂川(役)、北(役)、宇治(役) | 12/8 (金) 伏見(忘) |
| 11/10 (金) JIC(役) | 12/9 (土) 宇治(忘) |
| 11/12 (日) JIC(青年中央会) | 12/13 (水) 下京(忘)、木津川(忘) |
| 11/14 (火) 洛西(役) | 12/14 (木) 桂川(役) |
| 11/15 (水) 右京北(役)、上・中(役) | 12/15 (金) 上・中(忘) |
| 11/18 (土) 東山(役)、城陽(役) | 12/22 (金) 南(忘)、洛西(忘) |



女んなの涙は流させない

宇宙船地球号を未来の子供たちへ

- 宇宙船地球号とは、私達が生活している地球そのものです。
- 未来の子供たちに引き継ぎするために、地球環境問題に企業として、少しでも参加する事を決意し、実行していきます。
- 最大の地球環境破壊・戦争が起こらないよう、子供たちと地球上のすべての生き物が共に生きていける平和な地球にする事を決意して実行していきます。



KONDOU DENGYOU

株式会社 近藤電業社
cosmoship 宇宙船 CO.,LTD.

伏見事業所 京都市伏見区羽束師菱川町336-19
Tel. 075-933-6229 Fax. 075-933-0587

山科事業所 京都市山科区大塚権ノ浦40
Tel. 075-501-9600 Fax. 075-501-9524

本社 京都市左京区川端東丸太町南部14番地

